

研究者による  
ディスカバリートーク

1月



日程	時間	講師	テーマ	概要	会場
4日(土)	※11:30~	人類研究部 藤田 祐樹	ハブ化石の語る琉球列島の成り立ち	更新世に水没した島には分布しないと言われる毒蛇ハブや動物化石から琉球列島の成り立ちを考えてみましょう。	日本館2階 講堂
	※※14:30~ ●プラス●	理工学研究部 米田 成一	【米田先生の最終講義ディスカバリートーク】 隕石と太陽系	隕石を紹介しながら、隕石や小惑星サンプルからわかる太陽系の誕生についても解説します。	日本館2階 講堂
5日(日)	※11:30~	地学研究部 門馬 綱一	鉱物の新種研究	未知の鉱物が見つかったから新種と認められて名前が付くまでの過程を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	動物研究部 齋藤 寛	これも貝!?「八枚貝」の話	貝殻を8枚もつ貝、ヒザラガイ類を紹介します。	地球館3階 講義室
11日(土)	お休み				
12日(日)	※11:30~	動物研究部 吉川 夏彦	オオサンショウウオのはなし	日本の川にすむ世界最大級の両生類であるオオサンショウウオについてお話しします。	地球館3階 講義室
	※※14:30~	お休み			
13日(月・祝)	※11:30~	植物研究部 海老原 淳	明治時代の植物標本台帳を読み解く	科博に残されている東京帝室博物館の標本台帳には、古い植物標本を巡る謎を解明するのに役立つ情報が多く記されています。	地球館3階 講義室
	※※14:30~	動物研究部 奥村 賢一	クモ以外のさまざまなムシたち	2024年の特別展で紹介したクモ以外の缺角類や多足類といった陸生の「虫」について解説します。	地球館3階 講義室
18日(土)	※11:30~	地学研究部 對比地 孝亘	鳥は爬虫類で、爬虫類は硬骨魚類? 分類群の名前に関するはなし	古脊椎動物学の研究者の間では頻繁に使われている一見おかしな分類群名の使い方を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	お休み			
19日(日)	※11:30~	人類研究部 神澤 秀明	古代DNAからみた琉球列島の人々	この5年ほどで研究が進んだ琉球列島の古代人ゲノム研究について、その成果と進捗を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	植物研究部 保坂 健太郎	2024年きのこ10大ニュース	昨年発生したきのこに関するニュース、そしてへビ年にちなんだきのこについて紹介します。	日本館2階 講堂
25日(土)	お休み				
26日(日)	※11:30~	産業技術史資料 情報センター 前島 正裕	雨が降ると電気が起きる	山に降った雨が、川になり、その水を使って電気を起こす水力発電。どのくらいの雨が降ったら、どのくらいの電気を起こせるのでしょうか。日々の暮らしで使う電気の量と、自然の関係を少し考えてみます。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	動物研究部 藤田 敏彦	系統樹でみる動物の進化	展示のあちこちで目にする「系統樹」の見方を解説し、動物の系統樹と進化について紹介します。	日本館2階 講堂

時間： ※11:30~ ※※14:30~ 各回約30分程度 ●プラス●は長め(45分程度)のトークです。

定員：日本館2階 講堂 100名 ・ 地球館3階 講義室 50名

受付：会場の入口で、開始15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)

対象：どなたでも。小学校高学年以上に合わせた内容です。

◎諸事情により、急遽、中止・変更となる場合があります。 ◎トークによって会場が異なります。

◎定員に達した場合はご参加をお断りいたします。

